

「家庭・地域の教育力を高めるフォーラム」を開催しました



■(上) 満席の会場の様子。皆さん非常に熱心に高田先生のお話に耳を傾けていました。
 ■(左) 講師の高田研先生。都留市の各種事業などにも多大なご貢献をいただいています。

7月4日、都留市文化会館4階大ホールにおいて、「家庭・地域の教育力を高めるフォーラム」を開催しました。

これは、青少年がのびのびと育つ環境を整え、健全な育成を図るために、保護者や大人が姿勢を正し、モラルの向上や地域の教育力を高めていくことを目的として開催されたものです。

当日は会場も満員となり、青少年の育成について市民の方々の関心が非常に高まっていることを感じました。

近年情報化が進み、青少年を取り巻く環境は、大きく変化しています。このような社会環境の中で、どうやって子どもに接していくのが問われています。こうした中、今回のフォーラムでは、「体験学習と青少年の健全育成」をテーマとし、都留文科大教授である高田研先生を講師に迎え、講演会を開催しました。

講演会では、体験学習をおこなって様々な経験をすることの大切さについて、熱く語っていただきました。

Topics

見せます！市の経営状況 『スマートシティ都留2010(都留市自治体経営白書)』発行！



この「スマートシティ都留2010」は、市の現状や実態、問題点などを包み隠さず「見せる」ことで、「見えてくる」課題を、市民と行政の協働の力で解決していくことを目的に発刊したものです。

2010年度末時点での本市の財政状況、8つのアクションプランの進捗状況、今後の課題や方向性を掲載しています。

これは、本市の行財政改革の柱である「見える化」の取り組みの1つであり、行財政経営の成果についてアカウンタビリテイ(説明責任)を果たすための手段として、2006年度版より発行しています。自分が住んでいるまち「都留市」の現状を知ること、より良いまちづくりへの

都留市の経営状況は？ 一緒に点検しましょう！

「スマートシティ都留2010(都留市自治体経営白書)」は、「I 都留市の計画(P L A N)」「II 市政の推進(D O)」「III 市政の点検(C H E C K)」「IV 行財政改革の取り組み(A C T I O N)」の4つの章で構成されています。

これは、業務を継続的に改善させるためのサイクルである「P D C Aサイクル」を意識したものとなっています。

意識を高め、「学び、発見、実践みんなで創るスマートシティ都留」の実現を目指します。

この「白書」は、市役所1階ロビー、各地域コミュニティセンターで入手できるほか、ホームページからダウンロードすることが出来ます。